

同志社 東京ジャーナル

2020 Autumn
No.121

KYOBASHI EAST BLD.

- 11 大蔵生命 日本損害保険 損害営業部・新橋中央統括営業部
- 10 理工協成株式会社
- 10 明治グループ健康保険組合 明治グループ企業年金基金
- 9 イーレックス株式会社
- 9 太陽誘電株式会社 TAIYO YUDEN CO., LTD.
- 8 太陽誘電株式会社/受付 TAIYO YUDEN CO., LTD.
- 7 太陽誘電株式会社 TAIYO YUDEN CO., LTD.
- 6 広島銀行 東京支店・資金証券部・東京事務所
- 5 監理法人財団 明理会 イムス八重洲
- 4 株式会社 ナリス化粧品 東京研修センター
- 3 同志社大学 東京サテライト・キャンパス
- 1 みずほ銀行

広島銀行
ひろぎん証券

イムス八重洲クリニック

ナリス化粧品
東京研修センター・ショールーム

同志社大学



同志社東京校友会

新旧会長・新代表幹事メッセージ

横山 徹 新会長
児玉正之 前会長
阪口章夫 新代表幹事

2020 年度定時総会・評議員会・幹事会レポート

2019 年度活動報告・会計報告、役員改選、会則変更
2020 年度活動計画、主要役員一覧

評議員・幹事一覧

登録団体活動レポート・同経会「東京のつどい」プロジェクト

片桐家同志社五代記（三十四）

連載コラム 今出川・京田辺四季

コロナ禍でイベント中止

すみれ亭句会（最終回）

東京校友会の「顔」が代わります

新旧会長メッセージ

6月26日（金）に書面開催された2020年度定時総会・評議員会において、児玉正之会長に代わって横山徹代表幹事が新会長に、阪口章夫事務局長が新代表幹事に選任されました。

新会長・横山徹（71年・工）

コロナ禍中、決意も新たに

1971年工学部卒の横山徹でございます。

この度、児玉前会長の後を受けて東京校友会の会長に就任させていただきました。何卒よろしくお願い申し上げます。

さて今年は、未曾有の災害の年になりました。新型コロナ感染拡大、梅雨前線による九州地

方での大雨災害、その後の猛暑。立て続けに襲う災害に被災者が増える一方になっております。

被災された皆様方には心よりお見舞い申し上げます。

そんな中、今年の書類持ち回り総会で新しく就任いたしました。本年度は、役員改選の年にあたり会長・副会長・一部の常

任幹事の皆様が新しくなりました。また幹事の皆様方も大幅に交代し、まさにスタートライン

についていましたが、今年度前半に計画していましたがほとんど半の行事や会議が中止となり、会員の皆様方には大変ご迷惑をおかけしております。

さて前会長は、就任時に新しい視野で東京校友会活動の改革を実行し、会員拡大と財政基盤の強化に尽力されました。特に行事としては、「春の集い」「碑前祭時の講演会と午餐会」「特別協力会員の集い」「ゴルフ大会」など様々な形の「群れる機会」を提供し、会員拡大に結び付け、併せて「東日本大震災時の学生支援」「熊本地震での支援」「120周年記念関東出身学生の奨学金制度」など大学の

現役学生を側面から支援してまいりました。私も副代表幹事・代表幹事としてその思いを実現すべく、微力ながら実行役として対応させていただきました。これからの運営ですが、方針としては、まずなにより明るくチャレンジ心にあふれ、さらに交流の機会を提供できる校友会活動を目指してまいります。皆様方の積極的なご意見と活動参加を大歓迎いたします。今後の活動については、基本的に前年の活動内容を継続実施してまいります。しかし今年はコロナ禍の中、残念なことに毎年恒例で楽しみにされていた「春の集い」が中止となりました。この半年、しっかりと準備いたしましたが、大変申しわけない気持ちでいっぱいです。貴重な経験を生かして、来年に向けてのアドバイスをお願いいたします。次に、従来から懸案であった「現役ビジネスパーソン」に対する取り組みを強化し、若年層の会員拡大策に繋げること、現状少ない女性会員の拡大策を講じること、そして特別協力会員の拡大と皆様への充実した行事、催事の実施が大きなテーマ

になりますのでしっかりと取り組んでまいります。また大学の体制も学長・副学長はじめ校友課・募金課の責任者も大きく変わりました。私たちは引き続き大学に対して積極的に協力させていただきます。具体的には新型コロナウイルスで経済的影響が出た学生への支援策、関東出身学生への奨学金制度の継続、「2025 ALL DOSHISHA 募金」への対応強化などに取り組む所存です。しかし、残念ながら、3月末より大学の東京キャンパスは閉鎖中。執行部の活動が厳しく制限されてテーマごとの推進もままならない状態が続いております。そんな中、ようやくオンライン会議を実施する方向でデモを、さらに東京キャンパス閉鎖のなか、近くの会場をお借りして常任幹事会を実施。本当にわずかですが、ウィズコロナが定着して、活動再開になればと思っております。本年度は例年になく厳しい船出になってしまいました。しかし執行部一同、誠心誠意活動してまいりますので会員の皆様、引き続きご協力のほど、宜しくお願い致します。



同志社東京校友会 新会長 横山 徹

前会長・児玉正之(70年・経)

在任十年を振り返って

東京校友会の皆さん、長期間に亘り絶大なご支援を賜りありがとうございます。

思い起こせば、最初の年の2011年、「春の集い」最終の全体会議当日に東日本大震災が発生し、混乱の中、全体会議も開催できず、後日「春の集い」実行委員会から中止と募金の提案がありました。そして四百数十万円の募金が集まり、同志社東京校友会の皆さんの「良心」を強く感じた次第です。

以降、震災被災学生支援募金を三年間に亘り実施、東京校友会百二十周年を記念して、関東



児玉正之 前会長

公園」に決定。銘板も出来、名実ともに新島裏ゆかりの地となりました。

この間、会員拡大の基盤となる年次会と登録諸団体また特別協力会員の拡大が進み、財政基

盤が安定し、多くの事業が実行出来ました。

このように校友会活動が活性化・活性化出来ましたのは、副会長・代表幹事をはじめとした常任幹事の皆様のご尽力のたまものであり、感謝とともに御礼申し上げます。

最後の年にコロナ禍の下、全ての事業が中止となり、とりわけ最初の年と同様、最大のイベント「春の集い」が開催出来なかった事は本当に残念でした。

今回の実行委員会を組織いただいた皆様方に、どう感謝を申し上げるか言葉が見つかりません。大変ご苦勞様でした。

東京は、何万人もの校友が在籍し、毎年新卒の校友等が流入、また多くの校友が東京外に流出する地域ですが、年次会等の基盤作りの継続は基礎力です。

最後に横山新会長・阪口新代表幹事・新常任幹事の皆さんが校友の皆様と協力され、東京校友会が更に飛躍し、発展されま

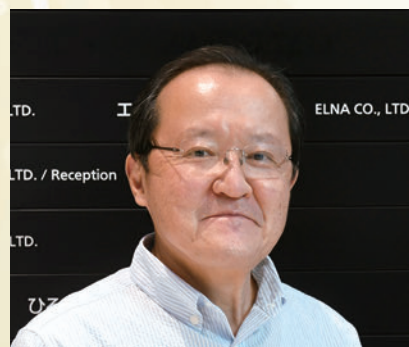
新代表幹事・阪口章夫(73年・商)より皆様へ

困難な船出ですが、ご協力を

この度、横山新会長より代表幹事に指名されました1973年商学部卒業の阪口章夫です。どうぞよろしくお願い致します。

私と東京校友会との縁は、2001年の「春の集い」(リーガロイヤルホテル早稲田)に参加したことから始まります。翌02年に体育会ワンダーフォーゲル部OGOB会から評議員に推薦されて以降、09年に幹事、13年に常任幹事、15年に事務局長に。そして、本年20年に代表幹事に就任し、現在に至っております。早いもので20年間の縁になります。

初回の「春の集い」では知る



阪口章夫 新代表幹事兼事務局長

人も少なく壁際へ。その後は先輩に誘われるまま参加を重ね、07年に年次会「東京48会」を発足。その10年後の17年「120周年記念祭・春の集い」(みんなにありがとう 未来 一歩前へ)では、当番年次に当たってしまった幸運から実行委員長に。一生に一度しかない貴重な一年、仲間と苦楽を共にし、生涯の友を多く得、忘れられない実行委員会となりました。

人間関係は、血縁・地縁・友縁・職縁の四つの縁をバランス良く保つことが幸せの仕組み、「ボランティアはお金にならないから辞めるなら今よ、だけど新しい人生を見つけられる」とも教わり、その通りでした。東京校友会は友の縁。この縁と多くの先輩が築かれた歴史を大切に、代表幹事の役割を果たして参りたいと思います。コロナ禍最中という困難な時期の船出となりましたが、皆様、ご指導、ご鞭撻、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

2020年度定時総会・評議員会レポート①

2019年度活動報告・会計報告 役員改選、会則変更

★2019年度活動報告

◆群れる機会（5大イベント）

①第21回初夏の集い…6月16日
ホテルニューオータニに649
名が集う、「心新たに！WHO
ARE WE - LALALA」をテー
マに開催。講道館館長上村春樹
氏を「特別講演」に迎え、水谷
啓二&K-FUNKによる「スベ
シャルディナーショー」で大い
に盛り上がりました。

②第5回親睦ゴルフ大会…10月
16日太平洋クラブ市原コースで
43名が参加しチーム戦と個人戦
で熱戦を繰り広げました。

③特別協力会員の集い…11月19
日学士会館で58名が参加し松岡
学長（当時）の「同志社大学の
今とこれから」と題した「講演
会」、伊藤誠氏による「歌声コ
ンサート」、そして「懇親会」
を開催しました。

④ビジネスパーソン特別講演
会…5月から12月の間に「デジ
タルビジネス研究会」を8回開
催、6月12日に「非財務情報セ
ミナー」を稲門会と合同開催、
9月12日に谷村鯛夢氏の講演会
「ジョン万次郎の世界見聞録」を
開催。12月17日には会計検査院
院長森田祐司氏の特別講演会「こ
れまでのキャリアと会計検査院」

を開催。合計16名が通常会員に
入会しました。

⑤新島襄生誕の地碑前祭／文化
事業・午餐会…2月12日学士会
館前で開催の「碑前祭」に参
加。生命医科学部八木教授によ
る「生活習慣を変える講座」を
テーマに「講演会」（約100
名）、その後「午餐会」（60余名）
を開催いたしました。

◆会員・登録団体増強

①通常会員…年会費の納入者数
は、前年比75名増の1494名
となり、「初夏の集い」では96
名の新規入会がありました。

②特別協力会員…前年比8名減
の125名の方々から、前年比
9口減の合計146口の年会費
納入となりました。

③登録団体…14登録団体（会員
が25名以上）の総会時に「祝金」
を贈呈しました。

◆大学への協力・支援活動

①2025 ALL DOSHISHA 募金…
東京校友会独自の「クラーク缶
（10万円募金用）」千缶を作成、「初
夏の集い」等で配布しました。

②東京校友会奨学金…関東甲信
圏出身学生6名に合計180万
円を支給しました。

③大学現役諸団体への支援…10
月27日開催の関東スポーツユニ

オン総会にて、21団
体に総額21万円を贈
呈しました。

◆広報・広告活動

①東京ジャーナル…
年4回定期発行、新
連載「登録団体紹
介」がスタートしま
した。

②ホームページ（H
P）／フェイスブッ
ク（FB）…HPは
コンテンツ管理シス
テムの変更とサー
バーの移転を完了、
運用体制を見直し記
事掲載を迅速化しま
した。

③広告活動…東京ジャーナルの
広告が5社から2社に減少、新
規広告獲得に苦戦しています。

◆事務局活動

①校友会渉外活動…定時評議員
会総会・同志社フェアin富山・
ホームカミングデーに参加、通
常助成金65万円と特別助成金
68万円を受領、ブロック支部長
会議を2回開催、次期評議員8
名を選出しました。

②校友会東京オフィスの運営…
年間167日開室しました。

③会議・行事の事務局業務…3



改選された常任幹事会メンバー（京橋区民館前）

月26日幹事会（中止）以外は予
定通り開催いたしました。

④会員管理システムの運用…20
年年初より運用を開始していま
す。

⑤会計／経理／財務業務全般…
会計報告をご参照ください。

★評議員・役員改選

評議員は3月末に、役員は6
月総会で任期満了ですので、各
登録団体より推薦をいただき、
それぞれ委嘱・選任されました。



2020年8月の常任幹事会は、同志社大学東京サテライト・キャンパスが閉鎖中のため、京橋区民館で開催されました

6月26日(金)の「2020年度定時総会・幹事会兼評議員会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議決権行使書または委任状による書面開催・決議となり、2019年度活動報告・会計報告、役員改選、会則変更、2020年度活動計画等の議案が、全て原案通り承認されました。

2019年度 会計報告 (2019/4/1~2020/3/31)

1. 2019年度 収支決算報告

単位: 円

科 目	年度予算	累計実績	差 異	備 考
【基礎収入】	8,160,000	8,648,954	488,954	達成率 106%
年会費収入(通常会員)	4,500,000	4,386,000	-114,000	1500口⇒1494口(初夏96口)
年会費収入(特別協力会員)	3,000,000	2,920,000	-80,000	150口⇒146口
校友会助成金(収入・支出)	650,000	1,337,100	687,100	会員拡大10、経費40、地域交流15、特別69
受取利息	1,000	854	-146	
その他の収入(雑収入)	9,000	5,000	-4,000	
【事業収入】	6,410,000	5,347,949	-1,062,051	達成率 83%
参加費収入(初夏の集い)	5,290,000	5,098,000	-192,000	前期累計参加費=5308千円
参加費収入(特別協力会員の集い)	650,000	490,000	-160,000	75名⇒58名
参加費収入(碑前祭午餐会)	320,000	196,500	-123,500	100名⇒64名
参加費収入(その他の集い)	660,000	527,500	-132,500	ゴルフ:70名⇒43名、特講懇親会
奨学金募金(収入・支出)	-600,000	-1,066,651	-466,651	奨学生4⇒6名、募金+113万
物品等販売(収入・支出)	90,000	102,600	12,600	同志社クッキー販売400⇒450個
【広告収入】	5,430,000	6,625,000	1,195,000	達成率 122%
広告料収入(東京ジャーナル)	1,200,000	1,200,000	0	明光・ダイキン×4 公益×2、コミュニケ・がんこ×1
広告料収入(ホームページ)	80,000	60,000	-20,000	7⇒5社(2年分1社)
広告料収入(初夏の集い)	4,150,000	5,365,000	1,215,000	大幅超過 総収入10673千円
収入(小計)(1)	20,000,000	20,621,903	621,903	達成率 103%
【事務経費】	3,530,000	3,281,263	-248,737	消化率 93%
労務費(感謝金)	680,000	670,000	-10,000	
業務委託費	230,000	204,550	-25,450	カード引落業務委託分次期繰越
会議費	700,000	591,349	-108,651	3月幹事会中止、他会議回数・費用・補助減
交際費(支部総会祝金)	100,000	90,000	-10,000	栃木県支部総会:未
通信費	500,000	514,614	14,614	消化率 103%
交通費	720,000	561,579	-158,421	2018年度:727千円、委員会活動等減少
事務用品費	300,000	246,531	-53,469	OKI消耗品139千円(2018年度21万円)
家賃・付帯諸費	50,000	45,850	-4,150	10月分以降3780⇒3850円(消費税)
振込・手数料	240,000	356,790	116,790	149%:2018/239千(予算32万)
その他の収入(雑費)	10,000	0	-10,000	
【事業費用】	11,670,000	12,271,515	601,515	消化率 105%
催事費(初夏の集い)	9,440,000	10,536,043	1,096,043	2020分30万含 2019総費用10680千円
催事費(特別協力会員の集い)	650,000	686,441	36,441	収支-196千円(音楽会開催:学士会館)
催事費(碑前祭午餐会)	350,000	219,314	-130,686	100名⇒64名 収支-23千円
催事費(碑前祭文化事業)	300,000	283,518	-16,482	96名参加「生活習慣を変える講座」
催事費(その他の集い)	930,000	546,199	-383,801	ゴルフ:32⇒20万、特講懇親3回61⇒35万円
【広報費用】	2,200,000	1,856,489	-343,511	消化率 84%
東京ジャーナル発行・配布費	1,800,000	1,591,521	-208,479	大懇親会・同志社フェア(中止)取材費等減
ホームページ維持・管理費	400,000	264,968	-135,032	21800円⇒11月以降19800円月額化等
【政策経費】	1,570,000	1,033,515	-536,485	消化率 66%
特別協力会員維持開拓費	160,000	71,073	-88,927	新規イベント予算10万減
年次会等諸団体会員開拓費	330,000	161,262	-168,738	総会祝金:20⇒14団体、年次会発足3⇒1
同志社大学現役諸団体会員交流費	340,000	210,000	-130,000	スポーツユニオン30⇒21、文化4⇒0
現役世代会員開拓費	400,000	169,180	-230,820	DB研8回86千、特講会3回53千、稲門会3万
初夏の集い新人参加費	220,000	344,000	124,000	無料招待27名⇒43名分×8千円
地域交流活性化費	120,000	78,000	-42,000	錦町三丁目町会6万、立教経済人ク18千
【人材派遣費】	1,680,000	1,944,520	264,520	消化率 116%:依存度増
【予備費】	200,000	23,160	-176,840	井上校友会長祝電、結城氏葬儀供花
【特別支出】120周年記念事業費	1,350,000	1,246,438	-103,562	旗3枚:10万、HP:877千、会員管理:264千
支出(小計)(2)	22,200,000	21,656,900	-543,100	消化率 98%
収支(1)-(2)	-2,200,000	-1,034,997	1,165,003	47% ほぼ予算の半額

【特記】

首都圏確立・校友会特別支援(収入) 0 687,100 687,100

*上記(校友会助成金)に含む:HPコンテンツ管理システム変更・移行=438,700円、新会員管理システム機能向上・追加=248,400円。

2. 2019年度 同志社東京校友会奨学金募金勘定

<収入の部>

単位: 円

科 目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	備 考
前期繰越金		1,272,188	3,161,492	2,529,376	
校友による募金①	332,475	105,000	150,790	396,895	登録団体、生協、他
校友による募金②	387,747	254,506	306,904	335,637	初夏の集い
クッキー販売による募金	185,328	188,340	99,180	102,600	
その他販売による募金		14,800	11,010	817	
東京校友会120周年記念事業	600,000	2,400,000	0	0	
合計	1,505,550	4,234,834	3,729,376	3,365,325	

<支出の部>

科 目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	備 考
同志社東京校友会奨学金		900,000	1,200,000	1,800,000	
熊本地震同志社ゆかりの地基金	233,362	173,342	0	0	
合計	233,362	1,073,342	1,200,000	1,800,000	

<収支の部>

次期繰越金	1,272,188	3,161,492	2,529,376	1,565,325	
-------	-----------	-----------	-----------	-----------	--

3. 財産目録(2020年3月31日現在)

科 目	2016/12/31	2018/3/31	2019/3/31	2020/3/31	(対'19年増減)	単位: 円
(資産)						
現金	103,320	147,809	37,309	63,464	26,155	
普通預金:みずほ銀行(渋谷中央)	1,059,182	775,928	94,372	829,005	734,633	
普通預金:みずほ銀行(銀座)	3,211,557	5,051,248	4,010,449	1,309,443	-2,701,006	
定期預金:みずほ銀行(渋谷中央)	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	
郵便貯金	2,239,142	2,239,162	2,239,182	2,239,202	20	
郵便振替残高	9,449,705	5,986,455	6,407,809	8,720,695	2,312,886	
普通預金:みずほ銀行(京橋)	1,272,188	2,650,935	1,497,932	90,247	-1,407,685	
資産合計	27,335,094	26,851,537	24,287,053	23,252,056	-1,034,997	
(負債)	なし					

① 評議員…71登録団体より200名が推薦・委嘱されました。
② 幹事・評議員の内、45団体から71名が選任されました。
③ 会計監事…坂本・木寅氏の2名が選任(留任)されました。
④ 常任幹事…安井・井上・伊吹・桐山・釘持氏の5名が退任、丸本・狩野・岩崎氏の3名が会長

の指名により新たに選任されました(他は留任)。
⑤ 副会長…金屋・村口・魚谷氏の3名が退任され、港氏が新たに選任されました(他は留任)。
⑥ 副代表幹事…稲垣・新田・青木氏の3名が新たに指名されました。
★会則一部改正の骨子
① 準会員の呼称を削除…年会費

を納入していない有資格者と同じ意義語で、会員と誤解され易く、校友会会則にもないので、整合性を図る為に削除しました。
② 「準会員」を「登録団体」に語句変更…評議員選出の目的を、「本会と会員及び登録団体との連絡を密にする目的」に変更。
③ 幹事の定員数を80名から100名以内に増員…登録団体

数が80を超えつつあり、今後の増加に対応し、登録団体毎に1名の幹事選任に備えました。
④ 幹事会の職務から「学校法人同志社評議員選挙に関する事項」を削除…該当する職務が東京校友会に存在しないので削除しました。
(2020年6月26日改正)
文責/阪口章夫(73年・商)

2020年度定時総会・評議員会レポート②

2020年度活動計画

★2020年度活動計画

新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で、多くの活動を中止せざるを得ない状況です。最新情報は適宜ホームページ等でお知らせしていきますので、ご参照ください。

◆群れる機会（5大イベント）

①第22回春の集い…5月31日ホテルニューオータニで「同志社スポーツとTOKYO2020」をテーマに、当番年次76年卒が主となり、8月31日の延期開催を含めて、企画・準備してきましたが、大変残念ながら中止とさせていただきます。開催に向けてご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

②第6回親睦ゴルフ大会…10月14日太平洋クラブ市原コースで団体・個人戦の開催を計画しましたが、残念ながら中止といたしました。

③特別協力会員の集い…11月17日学士会館で植木朝子新学長の「講演会」を計画しましたが、残念ながら中止としました。

④現役世代／ビジネスパーソン講演会…卒業生有名企業トップを招聘し、先輩ビジネスパーソンとの交流・講演会等を計画しています。コロナ禍の状況と時

期を判断しながら、開催を検討しています。

⑤新島襄生誕の地碑前祭／文化事業・午餐会…21年2月12日学士会館で開催を予定していますが、学校法人同志社主催の「碑前祭」との関連で開催可否を含めて内容を検討しています。

◆会員・登録団体増強

①通常会員…前年比100名以上増加の1600名を大目標に入会促進活動を進めています。

②特別協力会員…25名増の150名が目標です。日経テレコンの活用や会員の紹介による新規会員勧誘活動を進めています。

③登録団体・会員管理システム充実の為に構成員名簿の提出をお願いしています。また、新規の団体登録も大歓迎です。

◆大学への協力・支援活動

①2025 ALL DOSHISHA 募金活動…会員の皆様に働きかけ先企業のご紹介をお願いし、「クランク缶」の配布も継続します。

②東京校友会奨学金…大学が推薦の4名に支給を決定、経済的支援が必要で優秀な学生です。奨学生募金でご支援ください。また、来たる21年度が5年目の最終年度です。終了か継続か、原資はどうするか等、ご意見を

いただきながら検討を進めます。

③大学現役諸団体への支援…10月25日関東同志社スポーツユニオン総会の開催は中止となりましたが、活躍した団体への支援金の継続を予定しています。

④大学主催行事への協力…開催中止の行事が相次いでいます。が、連携・協力を進めています。

◆広報・広告活動

①東京ジャーナル…開催行事の記事は減少しますが、知恵と工夫で情報発信を継続いたします。

②ホームページ／フェイスブック…HPは新コンテンツ管理システムの運用開始で、迅速な記事掲載ができています。今後も更なる内容の充実を図ります。FBは前年5%増の2400「いいね」獲得が目標です。

③広告活動…東京ジャーナル2社、ホームページ2社の新規広告主の獲得が目標です。皆様にご紹介いただければ幸いです。

◆事務局活動

引き続き、事務局機能の強化と円満運営を継続いたします。

①校友会渉外活動…校友会本部事務局、関東甲信ブロック各支部と連携した活動を行います。

②校友会東京オフィス…の運営…4～5月は大学東京サテライト・

キャンパスの閉鎖に伴い、開室日も限られました。6月以降はコロナ対策を施した上で、原則月・水・金曜日に事務局業務を行っています。

③会議・行事の事務局業務…3月末～7月は全ての会議を書面開催・決議としました。大学東京サテライト・キャンパスの施設は年内一般への貸出を行わないため、8月以降は京橋区民館等での開催を予定しています。

④会員管理システムの運用…本格導入時期として習熟と応用を図っています。また、会員の所属登録団体の入力作業を実施し、推薦可能評議員数の正確な把握も目指しています。登録団体は構成員名簿（氏名のみで可）の提供をお願いいたします。

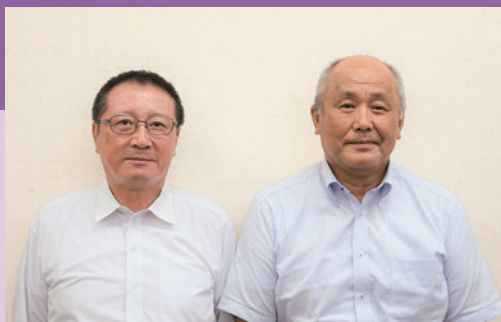
⑤会計／経理／財務業務全般…当初予算に対して「春の集い」中止による修正予算を総会で承認いただきました。更なる活動計画の変更に伴う再修正予算は、11月開催予定の幹事会・評議員会に提示を予定しています。

⑥備品／各種書類の保管管理…事務機器・什器・備品・文具と文書管理を徹底し、スペースの有効活用を進めます。

文責／阪口章夫（73年・商）



飛沫感染防止のため、フェイスガードやマスクを着用して
議事進行する横山会長(左)と阪口代表幹事(8月常任幹事会)



新任の常任幹事、左から丸本さん、狩野さん、岩崎さん



■同志社東京校友会 主要役員一覧■

No.	役 職		氏名	卒業年	学部
1	会 長	新任	横山 徹	1971 年 (昭和 46 年)	工学部
2	副会長 (常任幹事会担当)	留任	神内 一憲	1972 年 (昭和 47 年)	商学部
3	副会長 (無任所)		河本 宏子	1979 年 (昭和 54 年)	文学部
4		新任	港 章	1975 年 (昭和 50 年)	工学部
5	代表幹事 (事務局長兼任)		阪口 章夫	1973 年 (昭和 48 年)	商学部
6			稲垣 雅子	1970 年 (昭和 45 年)	商学部
7	副代表幹事		新田 博伸	1977 年 (昭和 52 年)	法学部
8		留任	青木 重之	1978 年 (昭和 53 年)	経済学部
9			近藤 義彦	1969 年 (昭和 44 年)	経済学部
10			井手口 満和	1971 年 (昭和 46 年)	経済学部
11			片岡 信雅	1971 年 (昭和 46 年)	文学部
12			谷村 和典	1972 年 (昭和 47 年)	文学部
13			宮原 千佳子	1973 年 (昭和 48 年)	女子大学
14			菊池 諭	1975 年 (昭和 50 年)	法学部
15			高塚 輝三	1975 年 (昭和 50 年)	商学部
16	常任幹事		吉岡 哲郎	1976 年 (昭和 51 年)	法学部
17			渡邊 康嗣	1976 年 (昭和 51 年)	商学部
18			小山 利喜	1977 年 (昭和 52 年)	経済学部
19			作村 満明	1977 年 (昭和 52 年)	法学部
20		新任	安永 昌代	1981 年 (昭和 56 年)	経済学部
21			狩野 均	1975 年 (昭和 50 年)	経済学部
22			丸本 茂樹	1975 年 (昭和 50 年)	商学部
23		留任	岩崎 英夫	1983 年 (昭和 58 年)	法学部
24	会計監事		坂本 安人	1971 年 (昭和 46 年)	法学部
25			木寅 雅之	1993 年 (平成 5 年)	法学部
26			西村 四郎	1948 年 (昭和 23 年)	経済学部
27	名誉顧問		佐々木 綱雄	1955 年 (昭和 30 年)	経済学部
28			堀内 陽二	1951 年 (昭和 26 年)	経済学部



人は寝ているあいだも、
空気を吸っている。

だから私たちは、人の心と体に
心地よい空気とは何かを考え続けています。
人と空気のあいだに、いつもダイキン。

ダイキン工業株式会社

評議員・幹事一覧

(順不同)

No.	登録団体(71)	氏名	卒業年	学部	評議員	幹事	No.	登録団体(71)	氏名	卒業年	学部	評議員	幹事		
109	平成7年会	高本 昌宏	1995	平7	経済学部	○		162	広告研究会 在京OB・OG会	河端 理	1970	昭45	経済学部	○	
110		川中 雅浩	1995	平7	商学部	○		④企業内同志社会(1)							
111	平成8年会	中野 俊輔	1996	平8	文学部	○		163	あいおいニッセイ同和 クローバー会	山名 学	1981	昭56	経済学部	○	
②学部別同窓会(4)							164	宮崎 平		1997	平1	経済学部	○		
112	樹徳会東京支部	高塚 輝三	1975	昭50	商学部	○	○	⑤業界別同志社会(7)							
113		俣野 隆	1970	昭45	商学部	○	○	165	東京REクローバー	小暮 隆	1991	平3	商学部	○	○
114		平井 千元	1979	昭54	商学部	○	○	166		榊本 あかね	2000	平12	商学部	○	
115		小林 一也	1979	昭54	商学部	○		167		志見 壮一	2002	平14	法学部	○	
116		岡田 道和	1981	昭56	商学部	○		168		辻村 直紀	1989	平1	商学部	○	
117		小林 正人	1991	平3	商学部	○		169		高木 秀俊	2008	平20	商学部	○	
118		天野 裕代	1997	平9	商学部	○		170	同志社会計人会	佐々木 博章	1981	昭56	商学部	○	
119		宮澤 じゅん	1997	平9	商学部	○		171	同志社 ファッション倶楽部	猶原 明人	1974	昭49	商学部	○	○
120	政法会東京支部	山澤 祥吾	1961	昭36	法学部	○		172	小川 浩紀	1990	平2	商学部	○		
121		阪田 智之	2000	平12	法学部	○		173	料飲同志社会	福山 孝広	2002	平14	商学部	○	
122	理工会東京支部	奥出 聡	1977	昭52	工学部・院	○		174	同志社大学食品関連研究会	福島 和成	1976	昭51	商学部	○	
123		小原 肇	1971	昭46	工学部	○		175	東京メディア クローバー会	瀬尾 傑	1988	昭63	商学部	○	
124		秋山 光和	1971	昭46	工学部	○		176		寺石 明人	1990	平2	文学部	○	○
125	同経会	高橋 健治	1969	昭44	経済学部	○		177		竹川 正記	1990	平2	法学部	○	
③クラブOB・OG会(17)							178	今田 素子		1989	平1	経済学部	○		
126	同志社大学 ESS 東京OB会	近藤 義彦	1969	昭44	経済学部	○	○	179		坂本 大典	2008	平20	商学部	○	
127		森本 裕子	1969	昭44	経済学部	○	○	180	善意通訳 同志社SGG Joeの会 東京&京都	説田 幸弘	1965	昭40	経済学部	○	
128		鈴木 悦子	1971	昭46	法学部	○	○	181		安井 昭夫	1967	昭42	法学部	○	
129		中井 陽子	1988	昭63	法学部	○		182		山本 宏喜	1966	昭41	経済学部	○	
130		村山 圭一	1990	平2	文学部	○		⑥サークル(7)							
131		浅井 健太	2010	平22	法学部	○		183	同志社東京女子部	新垣 ひとみ	1996	平8	商学部	○	○
132		橋本 薫彦	1984	昭59	経済学部	○	○	184	東京囲碁会	有原 清	1962	昭37	法学部	○	
133	天野 弘	1982	昭57	経済学部	○	○	185	東京新島研究会	木村 ケイ	1954	昭29	文学部	○	○	
134	小西 智子	2019	平31	商学部	○		186		半田 久	1957	昭32	文学部	○		
135	アメリカンフット ボールOB会	岩佐 祥一	1991	平3	法学部	○	○		187	三瀬 安彦	1961	昭36	商学部	○	
136	応援団 関東OB・OG会	藤田 昇良	1988	昭63	商学部	○			188	江澤 香	1970	昭45	経済学部	○	
137		中川 勲平	2001	平13	経済学部	○			189	坂本 恵子	1971	昭46	法学部	○	
138		坂本 洋	2008	平20	工学部	○		190	駒田 隆之	1968	昭43	工学部	○	○	
139	カヌー関東OB会	藤川 利倫	1979	昭54	文学部	○	○	191	同志社東京歩こう会	高橋 祐介	1968	昭43	工学部	○	
140		森田 義貞	1971	昭46	工学部	○		192		成瀬 一範	1968	昭43	商学部	○	
141	硬式野球部	河本 和彦	1978	昭53	文学部	○		193		郷農 恭子	1963	昭38	文学部	○	
142		剣持 益美	1983	昭58	商学部	○	○	194		小林 繁蔵	1968	昭43	法学部	○	
143	茶道部OB・OG会	植村 一友	1971	昭46	経済学部	○		195		宇野 多恵子	1978	昭53	商学部	○	
144		南 武美	1961	昭36	経済学部	○		196		同志社ファンを増やす会	多田 直彦	1960	昭35	文学部	○
145	同志社校友会射撃部	山口 有久	1985	昭60	商学部	○		197	同志社混声合唱団(東京)	灰谷 規明	1976	昭51	工学部	○	
146	柔道部	八木 克明	1987	昭62	文学部	○	○	198	YOUNG ALL DOSHISHA	李 良剛	2008	平20	文学部	○	
147	後援会東日本	井上 直也	1994	平6	経済学部	○		199		李 佑記	2010	平22	法学部	○	
148	体育会卓球部	平井 裕	1972	昭47	経済学部	○	○	■常任幹事会推挙 会長指名(1)							
149	日本拳法部	西村 一哉	1983	昭58	法学部	○		200		安永 昌代	1981	昭56	経済学部	○	○
150	OBOG会関東	最勝寺 奈苗	1987	昭62	文学部	○		■評議員未選出登録団体一覧(6団体)							
151	体育会バトミントン部 東京OBOG会	近藤 勝彦	1966	昭41	経済学部	○	○	未選出: 56会、洛紫63会、東京クロアークラブ 未回答: H4会、山岳部、東京弓友会							
152		米納 隆雄	1971	昭46	商学部	○		◆評議員一覧は2020年4月1日現在、評議員の任期は2020年4月1日～2023年3月31日							
153	ラグビー部	狩野 均	1975	昭50	経済学部	○	○	◆幹事一覧は2020年6月26日現在、幹事の任期は2020年6月26日～2023年定時総会							
154		倉本 久司	1990	平2	商学部	○									
155	ワンダーフォーゲル部	阪口 章夫	1973	昭48	商学部	○	○								
156		丸本 茂樹	1975	昭50	商学部	○	○								
157	テニス部	港 章	1975	昭50	工学部	○	○								
158		角南 正記	1982	昭57	工学部	○									
159		樋口 眞一	1983	昭58	経済学部	○									
160	体育会サッカー部 OB会	小山 利喜	1977	昭52	経済学部	○	○								
161	同志社東京 アンサンブル	岡村 隆	1976	昭51	法学部	○									

2020 年～2022 年 同志社東京校友会

No.	登録団体(71)	氏名	卒業年	学部	評議員	幹事	No.	登録団体(71)	氏名	卒業年	学部	評議員	幹事
①年次会(35)							54	同志社 東京 46 会	調 幸一郎	1971 昭46	文学部	○	○
1	同志社 31 会	安東 達	1956 昭31	経済学部	○	○	55		片岡 信雅	1971 昭46	文学部	○	○
2		松本 益弘	1956 昭31	商学部	○		56		芝原 俊郎	1971 昭46	法学部	○	
3	東京 33 会	大和 忠	1958 昭33	神学部	○		57		井手口 満和	1971 昭46	経済学部	○	○
4	東京 34 年次会	外村 泰三	1959 昭34	法学部	○	○	58		坂本 安人	1971 昭46	法学部	○	
5		榎本 輝子	1959 昭34	文学部	○		59		横山 徹	1971 昭46	工学部	○	○
6		田口 偉之	1959 昭34	経済学部	○		60	同志社 東京 47 会	岸田 喜久雄	1972 昭47	経済学部	○	
7	関東三五会	洪水 啓次	1960 昭35	商学部	○	○	61		神内 一憲	1972 昭47	商学部	○	○
8		泉 英毅	1960 昭35	経済学部	○		62		野城 保	1972 昭47	経済学部	○	
9		信澤 正一	1960 昭35	商学部	○		63		谷村 和典	1972 昭47	文学部	○	○
10		黒田 隆治	1960 昭35	経済学部	○		64		原 耕一	1972 昭47	経済学部	○	
11	同志社関東三六会	神免 宏憲	1961 昭36	商学部	○		65		同志社 東京 48 会	和田 憲雄	1973 昭48	工学部	○
12		島本 憲吉	1961 昭36	法学部	○		66	長谷部 明		1973 昭48	経済学部	○	
13		原山 裕	1961 昭36	経済学部	○		67	十川 正明		1973 昭48	工学部	○	
14		酒井 森明	1961 昭36	商学部	○		68	近藤 賢一		1973 昭48	工学部	○	
15	東京 37 会	吉岡 睦高	1962 昭37	商学部	○	○	69	宮原 千佳子		1973 昭48	女子大	○	○
16	東京 38 会	中川 英男	1963 昭38	法学部	○		70	東京 49 会		若林 英博	1974 昭49	工学部	○
17		山根 司	1963 昭38	法学部	○	○	71		志賀 泰介	1974 昭49	法学部	○	
18		柴田 佳子	1963 昭38	経済学部	○		72		大島 響	1974 昭49	経済学部	○	
19	東京 39 会	宮崎 泰二	1964 昭39	法学部	○	○	*	東京 50 年会	港 章	1975 昭50	工学部	テニス	
20	東京 40 会	鈴木 良之	1965 昭40	経済学部	○	○	73		菊池 諭	1975 昭50	法学部	○	○
21		伊藤 文子	1965 昭40	経済学部	○	○	74		畑中 助光	1975 昭50	工学部・院	○	
22		渡邊 英雄	1965 昭40	工学部	○		75	東京 51 会	渡邊 康嗣	1976 昭51	商学部	○	○
23		菅野 かつ子	1965 昭40	文学部	○		76		齋藤 邦義	1976 昭51	商学部	○	
24		中段 和宏	1965 昭40	工学部	○		77		吉岡 哲郎	1976 昭51	法学部	○	○
25		平岡 燐	1965 昭40	文学部	○		78	東京 52 年会	作村 満明	1977 昭52	法学部	○	○
26	同志社東京 41 会	坂本 英和	1966 昭41	商学部	○	○	79		新田 博伸	1977 昭52	法学部	○	○
27		早田 重彦	1966 昭41	経済学部	○	○	80		下田 たまき	1977 昭52	法学部	○	
28		桑田 津也子	1966 昭41	文学部	○		81		東 多江子	1977 昭52	文学部	○	
29		吉田 正彦	1966 昭41	法学部	○		82	東京 53 年会	青木 重之	1978 昭53	経済学部	○	○
30		北濃 登美男	1966 昭41	法学部	○	○	83		出石 賢司	1978 昭53	経済学部	○	○
31	村上 毅	1966 昭41	経済学部	○		84	仁藤 正平		1978 昭53	商学部	○		
32	同志社関東 42 会	片桐 陽	1967 昭42	工学部	○	○	85	東京 54 会	黒岩 喜久男	1978 昭53	法学部	○	○
33		加藤 寿彦	1967 昭42	法学部	○		86		藤井 英哉	1979 昭54	商学部	○	○
34		鴨下 眞佐子	1967 昭42	文学部	○		87		高井 忍	1979 昭54	経済学部	○	
35		日置 栄一	1967 昭42	経済学部	○		88	東京 55 会	坂野 慎哉	1980 昭55	商学部	○	
36		古田 良三	1967 昭42	文学部	○		89		平川 功	1980 昭55	法学部	○	○
37	古庄 史郎	1967 昭42	文学部	○		90	土居 範行		1980 昭55	工学部	○		
*	東京 43 会	駒田 隆之	1968 昭43	工学部	歩こう会		91	昭和 57 会	江口 和哉	1982 昭57	商学部	○	○
38		稲垣 顯	1968 昭43	経済学部	○		92		谷口 仁宏	1982 昭57	文学部	○	○
39		安井 亮	1968 昭43	工学部	○	○	93		寶野 和美	1982 昭57	商学部	○	
40		井上 護	1968 昭43	工学部	○	○	94	昭和 58 会	岩崎 英夫	1983 昭58	法学部	○	○
*	同志社 44 年会	近藤 義彦	1969 昭44	経済学部	ESS		95		小堀 徹	1983 昭58	工学部	○	
41		川崎 亮生	1969 昭44	工学部	○	○	96	松岡 みゆき	1983 昭58	商学部	○		
42		並河 和之	1969 昭44	経済学部	○	○	97	昭和 59 会	佐野 昭彦	1984 昭59	経済学部	○	
43		大塚 一郎	1969 昭44	商学部	○		98		増田 雄一	1984 昭59	文学部	○	
44		松田 政博	1969 昭44	工学部	○		99	昭和 60 年会	鴨下 俊之	1985 昭60	法学部	○	
45	末松 建樹	1969 昭44	経済学部	○		100	加藤 和昭		1985 昭60	工学部	○		
46	同志社 45 東京クラブ	寺戸 重光	1970 昭45	文学部	○	○	101		戸野 成郎	1985 昭60	法学部	○	
47		香月 宏三	1970 昭45	商学部	○		102	関東 61 会	鈴木 卓	1986 昭61	神学部	○	○
48		児玉 正之	1970 昭45	法学部	○	○	103		藤川 勝憲	1986 昭61	商学部	○	
49		金屋 憲二郎	1970 昭45	商学部	○	○	104	平成元年 東京クローバー会	河合 利彦	1989 平1	法学部	○	
50		稲垣 雅子	1970 昭45	商学部	○	○	105	平成 3 年会	高村 正輝	1991 平3	工学部	○	○
51	竹村 慶三	1970 昭45	法学部	○		106	平成 5 年会	橋本 哲也	1993 平5	商学部	○	○	
52	福島 直廣	1970 昭45	商学部	○		107		木寅 雅之	1993 平5	法学部	○		
53	近藤 正二	1970 昭45	商学部	○		108	平成 6 年会	金子 伸二	1994 平6	文学部	○		

連載 ⑦

登録団体活動レポート
同経会「東京のつどい」プロジェクト 松谷 哲(78年・経)

毎年秋に「東京のつどい」を開催

2002年にスタートした同経会「東京のつどい」は回を重ねて、昨年第18回目を迎えました。毎年秋、充実した講演会と、懇親会を開催し、関東地方在住の経済学部卒業生を中心に、多くの方々にご出席いただいております。

「東京のつどい」発足の経緯

2002年の秋、京都で同経会の主催行事として、初めて「経



2018年 新関三希代先生(現副学長)講演会

済学部卒業生の「つどい」が開催され、多くの参加者が集まりました。

同時に、関東在住の同経会員のために、「東京のつどい」を開催する計画を進めることとなり、プロジェクト委員会が結成されました。

この委員会で固めた方針は、
*「東京のつどい」を単なる懇親会的なものにはせず、同経会にふさわしい質の高い講演会にする。

*「東京のつどい」は同経会の「東京プロジェクト」が運営し、同経会東京支部的な組織は作らない。

以上の二点が基本方針であり、これらは現在でも受け継がれております。

充実の講師陣

第1回の「東京のつどい」は2002年12月に開催されました。最初の講師は、委員会メン

団体概要

【団体名】
同経会「東京のつどい」プロジェクト
【設立年月日】
2002年
【代表者】
委員長
高橋健治(1969年・経)
【会員数】
—
【連絡先】
同経会事務局
075-251-3524



2018年「東京のつどい」懇親会にて

バーの人脈を活用して、当時財務省の現職財務官であった黒田東彦氏をお招きしました。同氏がアジア開発銀行総裁を経て日本銀行総裁に就任されたことは皆様ご承知のとおりです。

その後も厳選された講師をお招きしておりますが、特に印象深かった方々を何人かご紹介いたします。

昭和史に関する研究で著名な保阪正康氏(63年・文)には、令和に年号が決まる直前に「昭

和・平成そして新時代へー日本社会はどう変わるか」というテーマで大変興味深い講演をしていただきました(第4回・第16回)。

その他に、時事通信記者から日本銀行副総裁に就任した藤原作弥氏(第6回)。鋭い経済政策批判の浜矩子同志社大学経済学部大学院教授(第7回・第18回)。格差問題の第一人者、橘木俊詔同志社大学経済学部教授(第8回)。テレビなどで活躍されている寺島実郎日本総研理事長(第10回)。(肩書は当時)

また、2013年(第12回)にはDOSHISHA HEROSの

代表ともいえる、平尾誠二氏をお迎えし、大学選手権3連覇や神戸製鋼所での日本選手権7連覇などのエピソードを交え、「ラグビーに学ぶ、リーダーシップと強い組織づくり」を熱く語っていただきました。



2018年「東京のつどい」新関先生を囲む若手参加者のみなさん

今年度の開催について

残念ながらコロナ禍の影響で今年度は中止となりました。次回開催時には、一層「質の高い講演会」を準備し、皆様をお迎えたいと思います。

第二部の懇親会では、恒例のカレッジソングの合唱・同志社チアが行われ、えも言われぬ一体感、高揚感を共有することが出来ます。同経会員はもとより、経済学部以外の卒業生の皆様にも奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

連載
連企

片桐家同志社五代記

その二十四

文／片桐 陽(67年・工)

編集委員の谷村さんから、私の原稿に良く出てくるホザナコーラスのホザナとはどういう意味なのか？との問い合わせがあったので、今回そのことについて書いてみたい。

まず「ホザナ」であるが、これは「HOSANNA」と表すヘブライ語である。「どうか、救ってください」という意味の言葉で、「HOSHIANA」を短くしたギリシャ語の発音が由来らしい。

イエスキリストが各地で伝道し奇跡を行った後、弟子達とロバに乗っていいよエルサレムに入城する際に、これを見た群衆が叫んだ言葉がこの「ホザナ」だった。旧約聖書の時代から救世主を待ち望んでいた人々がこの救世主イエスの姿を見て、思わず叫んだ言葉で、「万歳」と同じだったようだ。

このように「ホザナ」という言葉はキリスト教のなかでもアーメン、ハレルヤなどと共に、礼拝で使われるヘブライ語の代表的な言葉の一つになっている。

私が「ホザナ」という言葉をいつから意識するようになった

かと言うと、同志社中学に入學、毎朝の礼拝に奉仕する聖歌隊であるホザナコーラスに入部してのことだと思う。小学校時代に日曜学校で聖書や讃美歌の中に出て来てはいても、ただ読んでいる言葉に過ぎなかった。

さて、同志社中学ホザナコーラスは、大正11年(1922年)、20人ほどの男声合唱としての発足で、2022年には創立100周年を迎える由緒あるクラブである。当時の教員だった柳島彦作先生がホザナと言う名を部員と一緒に考えられたように、先生はその後十数年部長を



女子も加わったホザナコーラス

務められた。大正6年に美術の先生として同志社中学に赴任された中堀愛作先生の指揮指導のもと、毎年開催される同志社イブの音楽会、毎学期の讃美礼拝、教会応援、夏の演奏旅行等、精力的に活動したようだ。

当時のことを中堀先生は1952年6月の第七回発表会プログラムに次のように書き記されている。「柳島先生のその旺盛なる計画と指導の下に私は指揮者として合唱、殊に宗教音楽の練習を通して厳しい責任感と努力、団結の精神を養成せられつつ、而も稀に見る親しみに満ちた清らかな友情の団体として育っていきました」。

私が中学に入學した当初の校長だった加藤延雄先生も演奏旅行にはいつも参加されていたように、加藤、柳島、中堀の三重唱に野唱の名がついたのも其頃です」とも記されている。

その後、柳島先生がESSなどで忙しくなられてからは、中堀先生が部長になられた。

中学校の男声合唱としてのホザナコーラスは、その後の学制改革で女子を加え、中学校、高等学校の混声合唱となって現在に至っている。

今出川・京田辺四季



同志社東京校友会 前副会長
金屋憲二郎(70年・商)

ボーイスカウトと新島イズム

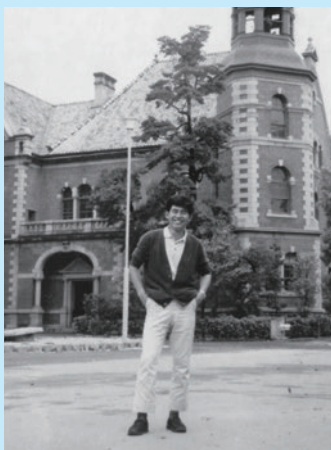
同志社在学の前後は①東京オリンピック②大学紛争③大阪万博と、まさに日本変革の時代。

特に②の70年安保下での全学封鎖で4回生時は授業は出来ず宿坊を借りてのゼミ開催の記憶。卒論はなくゼミ発表で代替。卒業式はなくゼミ単位での卒業証書手渡し。今のコロナ禍に似た実質3年間の授業生活。ゼミは1〜2回生のサブゼミ(第2外国語での仲間)と3〜4回生の今井俊ゼミ仲間。この2つのゼミ交流は今でも続く貴重な仲間。クラブはESS、封鎖中も活動した。当時は日本の国際化の波で就活ではESSは強い武器になり3回生の2月には大手銀行、商社中心に7社の内定を得た。現在も毎年ESS東京支部総会で100名近くが集う。

他の思い出は在学4年間での毎年のヒツチハイク。1年目・京大生の高校クラスメートとの吉田山スタートで琵琶湖西岸を北上して歩き歩けて1泊2日で福井県の三方五湖方面へ。2年目はESSの

信州サマー合宿後の美ヶ原へ新潟へ佐渡島へ新潟へ京都。3年目は中・高校時のクラスメートとのテント担いで北海道1カ月のカニ族。4年目はESSでの英会話力の力試しでアメリカへの1カ月の語学研修とホームステイ。

残念なことは4年間往復2時間半掛けての自宅通学だったのが京都の名所旧跡にあまり行けていないこと。それが痛恨の極み。しかし73年間の人生のボーイスカウト時代の4年間の同志社の4年間での新島イズムと巡り合えたこと。お陰で今でも4社のご縁で勤務中。今は、お世話になった学校、会社、郷里、社会へのご恩返しと家族を思いながら、感謝の毎日です。



学生時代の筆者 1967年5月12日撮影

コロナ禍でイベント中止

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大学や校友会関係のイベントが次々と開催中止になりました。5月以降で中止になった主なイベントは次の通り。

- ◇5月31日(日)
第22回 同志社東京
春の集い 2020
- ◇6月6日(土)
千葉県支部総会
- ◇7月18日(土)
長野県支部総会



ホームカミングデー2019

- ◇10月4日(土)
同志社フェア in 香川(高松市)
- ◇10月14日(水)
第6回親睦ゴルフコンペ
- ◇10月18日(土)
群馬県支部総会
- ◇10月25日(土)
茨城県支部総会
- ◇10月25日(土)
関東スポーツユニオン総会
- ◇11月8日(日)
同志社大学
ホームカミングデー
& リユニオン
- ◇11月14日(土)
樹徳会東京支部総会
- ◇11月17日(火)
特別協力会員の集い
- ◇11月23日(月)
神奈川県支部総会
- ◇11月28日(土)
埼玉県支部総会
- ◇12月12日(土)

すみれ亭 昭和38年会俳句会

鳥たちに残す柿の実二つ三つ

来年もよく実りますように、となかばまじないを兼ねて、先端に柿の実を二三個残す。日本人らしいおくゆかしい習わし。来るべき季節に腹を空かせた小鳥たちへの最上のプレゼント。山里の夕焼けが日毎に美しくなる頃。
「すみれ亭俳句」、長い間ご愛読ありがとうございます。
(選評:あかき僞鳥)

中野 浩

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大により、東京校友会の活動は大きな影響を受けています。最大のイベントである「春の集い」や秋の「親睦ゴルフコンペ」「特別協力会員の集い」も中止になりました。

4月から同志社大学東京サテライト・キャンパスが閉鎖されているため、定時総会・評議員会・幹事会といった諸会議は書面開催になっています。

常任幹事会も書面開催を続けていきましたが、8月からは東京オフィスの近くにある京橋区民館の会議室をお借りして開催されています。もちろん、事前の体温測定、手洗い、消毒、換気、ソーシャルディスタンスの確保、フェイスガードやマスクの着用など、可能な限りのコロナ対策を講じた上での開催です。

東京ジャーナルの発行についても、対面取材が必要な「校友訪問」や「校友の店」は休載、

◇2月12日(金)

同志社フェア in 福岡
2021年1月23日(土)
新島襄終焉の地碑前祭

文責/新田博伸(77年・法)

新型コロナウイルス感染拡大により、東京校友会の活動は大きな影響を受けています。最大のイベントである「春の集い」や秋の「親睦ゴルフコンペ」「特別協力会員の集い」も中止になりました。

今後、大学や校友会関係のイベントは開催が難しく、それに代わる記事を企画・掲載していく必要があります。

ウィズコロナ(withコロナ)の生活は、しばらく続きそうですが、一日も早い事態の収束と皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

文責/新田博伸(77年・法)

DOSHISHA TOKYO JOURNAL

2020.October. NO.121 同志社東京校友会

〒104-0061 東京都中央区銀座1-15-7 MAC銀座ビル3F

電話: 03-5579-9728

FAX: 03-5579-9729

発行人/横山 徹

編集人/新田博伸

印刷/株式会社スバルグラフィック

https://www.doshisha-tokyo-alumni.jp

mail:office@doshisha-tokyo-alumni.jp

HP 会員ページ
ログイン情報

ID=doshisha
PASS=1875

家族葬からお別れの会・社葬まで、
信頼の「公益社」におまかせください。



KOEKISHA

株式会社 公益社 (有) 東京・横浜・大阪・兵庫・奈良
東証一部上場 燦ホールディングスグループ

東京・神奈川に13会館 大阪・兵庫・奈良に33会館
(2019年5月現在)

まずはお電話を。公益社 ご葬儀相談センター(24時間・365日受付)

さよならのこころ

0120-347-556

https://www.koekisha.co.jp

通話料無料・携帯電話可

◆東京本社(港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 14F)

- 公益社 用賀会館 ●公益社 高輪会館
- 公益社 雪谷会館 ●公益社 喜多見会館
- 公益社 田園調布会館 ●公益社 高円寺会館
- 公益社 明大前会館 ●公益社 上板橋会館
- 公益社 吉祥寺会館 ●公益社 仙川会館
- 公益社 東久留米会館 ●公益社 鶴見営業所
- 公益社 日吉会館 ●公益社 たまプラーザ

■ 青山ご葬儀相談室 ■ 鶴見営業所

※上記を中心に300ヶ所以上の葬儀場がご利用になります。

対応地域 首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)
近畿圏(大阪・兵庫・奈良)

燦ホールディングス(株)
株 公益社

社友

はりしまさのぶ
播島 幹長 (昭和33年 経済学部卒業)

燦ホールディングス(株)
株 公益社

顧問

おがわよしひで
小川 佳秀 (昭和50年 経済学部卒業)